

## 設楽町の保育園児が早春の田原市へ

愛知県設楽町(平成2年姉妹都市提携)



### ●一足早い春を訪ねて

1月22日(金)に設楽町の津具保育園と名倉保育園の年中・年長園児20名が田原市を訪れました。

田原市に到着した園児たちは、サンテパークたはらで遊んだ後、大久保町の農園で楽しみにしていたイチゴ狩りを体験し、真っ赤に熟した大きなイチゴを「甘くておいしい!」とほお張っていました。



その後、園児たちは、加治町の菜の花畑に移動し、一足早い春を満喫しました。菜の花畑を元気に駆け回る姿



を、菜の花を管理しているNPO法人田原菜の花エコネットワークの皆さんも笑顔で見守っていました。

この時期ならではのキャベツ畑やブロッコリー畑の美しい風景。これも豊川用水の恩恵を受けているおかげです。これからも常に感謝の気持ちを忘れずに、上下流域の交流を続けていきたいです。

### ◆菜の花交流のきっかけ

平成14年度に農業委員会が一足早い春を届けようと、津具保育園に菜の花をプレゼントしたことがきっかけです。隔年で相互訪問し、園児が田原市を訪れる年はイチゴ狩り、ミカン狩り、菜の花摘みなどを行ってきました。平成22年の設楽町・田原市交流20周年記念を契機に、津具保育園だけでなく、設楽町内の4保育園から毎年2園ずつ受け入れる事業として行っています。

▶政策推進課 ☎ 23局3507

## みんなので取り組む防災・減災

# 防災知恵袋

24



今 回は、津波避難のポイントについてご説明します。

### ◆揺れを感じたら

ただちに海岸や河川から離れ、高台など安全な場所に避難しましょう。

### ◆津波警報などが発表されたら

防災行政無線が作動し、市内全域に一斉放送します。なお、海岸付近にあるスピーカーは、音声に加え赤色回転灯が点灯してお知らせします。すぐに海岸などから離れ、急いで高台などに避難しましょう。

### ◆注意点

●「地震の揺れの大きさ＝津波の大きさ」ではありません。揺れが小さくても津波が起きることがあります。

●津波は繰り返し押し寄せてきます。また、必ずしも第1波が高いとは限りません。警報などが解除されるまで、低い場所や海岸には近づかないようにしましょう。

### ●南三陸町レポート

報告者 齊藤 剛たけし

私は、田原市から派遣職員として宮城県の南三陸町環境対策課に昨年4月に着任しました。主に環境関連補助金事務や斎苑管理などを担当しています。

震災発生から5年が過ぎ、高台移転用の盛土造成が進み、町の風景は大きく様変わりしています。復興事業は着実に進んでいます。仮設住宅に入居の方も多く、復興の道のりはまだ道半ばです。時がたつにつれ、震災の話題に触れる機会が減ったと思いますが、被災地のことを忘れず、できることを継続して支援することが重要だと実感しました。市民の皆さんも、復興が進む南三陸町にぜひお越しください。



●盛土造成が進む防災対策庁舎(写真左)周辺

▼防災対策課 ☎ 23局3548